

文化コンテンツを活用した地方創生の取組

令和7年度予算額

8,417百万円（国際観光旅客税財源）



日本博を契機とした観光コンテンツの拡充

4,430百万円

2025年大阪・関西万博に向けて、文化資源を磨き上げて観光コンテンツの拡充を行うとともに、戦略的・一体的なプロモーションを推進し、観光インバウンドの需要伸長及び地方誘客・消費拡大を促進

○大阪・関西万博の本番に向けて、最高峰の文化資源を更に磨き上げるとともに、戦略的なプロモーションを推進し、年間を通じてインバウンド需要に的確に応えることにより、訪日機運の醸成と万博から現地への誘客を図る。

＜博物館・美術館等の常設展示等＞

■多言語作品解説配信
東京国立近代美術館での多言語作品解説配信
© Dai Nippon Printing Co., Ltd.
インバウンドにとって分かりやすい多言語対応等の活用

■英語の鑑賞プログラム Let's Talk Art! 撮影：加藤健
貸し切りツアーや鑑賞ガイドツアー等の特別な体験の造成

■「田舎物語」記憶の冒険（国立新美術館 2024年）
展示風景 撮影：山本倫子 / Courtesy of NAKZURA
夜間開館など開館時間の拡大（ナイトタイムエコノミーの創出）

■飲食や宿泊等との連携

＜年間を通じて行われる実演芸術、芸術祭等＞

伝統芸能等の見どころ・作法のレクチャー付きプログラムや文化資源への理解を深める体験型ワークショップ等の実施（インバウンド向け鑑賞プログラム／日本文化体験プログラム）

Discover伝統芸能シリーズ

能楽体験（上）所作体験（下）装束体験

＜プロモーション展開＞

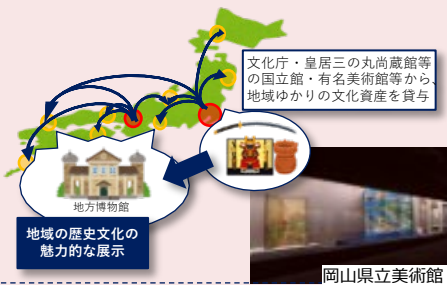
トラベルマーケットへの出展等

ArtsJP

『日本博2.0』WEBサイト

多言語での情報発信

○文化庁、国立博物館等が所蔵する地域ゆかりの文化財を各地方で展示



○地方公共団体が主体となり、文化芸術資源を活用した新しい時代のインバウンド需要に資する文化芸術事業を支援。



日本文化の魅力創出・発信

1,350百万円

文化庁・観光庁のこれまでの取組成果を統合し、多彩な「本物の日本文化」を体験できる観光拠点の形成を推進するとともに、日本政府観光局と連携し、日本文化の魅力を旅前・旅後にオンライン発信することで、上質なコンテンツを求める層の誘客・周遊・リピートを促進

本物の日本文化を体験・体感する観光拠点整備

○意欲とポテンシャルの高い地域に対して、文化庁・観光庁の合同委員会による厳格な事業の進捗評価・審査を前提として、伴走支援を行いつつ、以下の支援を継続的に実施。

- ・現地の文化資源や、来訪者のニーズとの調整を図るコーディネーター人材の確保、
- ・拠点形成に必要な大規模な施設設備整備、
- ・スマートな拠点の管理運営や販路形成のためのデジタル技術の活用 等

周遊の創出

周辺自治体

中核自治体

インバウンド

文化資源の継承への循環

特別な体験の提供

※中核自治体から更に周辺自治体に誘客するコンテンツ造成やプロモーションに係る取組は、他事業も活用して優先支援

自治体単位での文化資源の継承への循環例、法定外目的税の活用

○日本遺産や世界文化遺産など、訪日旅行者が多く見込まれる地域において、文化財の魅力向上につながる一体的な整備等を行い、観光拠点としての磨き上げを実施。

Discover伝統芸能シリーズ

能楽体験（上）所作体験（下）装束体験

文化財を活用した文化観光の推進による地方創生

2,638百万円

文化庁京都移転を契機に、高付加価値旅行者の地方誘客による地方創生を実現するため、全国各地の文化財を高付加価値化して活用するためのコンテンツ造成、活用のために必要な文化財の改修・メンテナンス、先進的かつ高次元な多言語解説整備等を促進

文化財を高付加価値化して活用するためのコンテンツ造成

真田邸など（長野県長野市）

○地域の歴史文化等を説明できる学芸員レベルの英語ガイドの育成

○松代真田家のハレの日の献立を再現した特別なディナー体験の造成を地元の民間事業者（旅行会社、ホテル）と連携して実施中。

高付加価値化された文化財への改修・整備

重要文化財（改修）

付属施設（新設）

日本煉瓦製造株式会社旧煉瓦製造施設（ホフマン窯6号窯）（埼玉県深谷市）

○輪窯内部の非日常空間を活かしてレストランを設け、見学施設としてだけでなく文化財の活用を図る

新たなインバウンド創出に向けた国有美術品の活用

○日本の美術品の活用に向けたニーズ調査、公開に向けたメンテナンスやそれらの高精細画像等のコンテンツ作成を実施。

先進的・高次元な文化財の多言語解説整備

○訪日外国人旅行者の地域での体験滞在の満足度を向上させるため、観光庁の施策と連携した多言語解説整備を実施。

＜運慶meets鎌倉BUSHIDO2（神奈川県）＞

QRとAR等を活用した多言語解説

There was an extraordinary gift

日本文化のオンライン発信・デジタルマーケティング

○欧米豪の外国人目線（ネイティブ監修）でウェブコンテンツを洗練・拡充し、歴史や伝統、文化芸術への関心が高い層をターゲットとするリーチ施策を実施。

Forged in Time: Uncovering Okuzuma's Steel Heritage

There was an extraordinary gift

※端数の関係で合計は一致しない。